

東京都小学校新聞教育・NIE研究会

今年度は、様々な意味で激動の年になりました。

これまで、会長として研究会を引っ張り、新しい方向性を打ち出してきた田中孝宏先生が退職(新たに読売新聞教育ネットワーク事務局アドバイザーに就任)されました。

田中先生は前代の関口修司先生を支え、月によっては10人に満たない参加者の東京都NIE推進協議会小学校部会の活性化に力を発揮してきました。参加して楽しめ、学べる



プレスセンターでの定例会

会となるようなプログラムにして仲間を増やし、今では、毎回30～40人も集まる賑わいを見せるまでに至りました。特に、これまで別々に活動してきたNIE推進協と都小新・N研との合同の月例会として、新聞学習に携わる者が垣根無く集える場にしたことが大きな変革の一手でした。

4月からは田中先生を引き継いで、新しく竹泉稔・国分寺市立第五小学校長(全新研事務局長)が会長に就任しました。日比谷・プレスセンターでの合同月例会は、今年度は新型コロナウイルス感染症のために7月からの開催となりました。実践校の活動報告を中心に1時間半、ざっくばらんに話ができる時間です。

様々な教科領域、また学級経営などで新聞を活用した実践を聞くことができる貴重な研修の場となっています。実践校としても、活動報告をすると、他校の教諭や各新聞社から、また経験豊かなOBからのアドバイスが得られ、大きな励みになります。報告や各新聞社の情報提供も盛りだくさんで、毎回時間が足りなくなるほどの盛況ぶりです。

また、第25回NIE全国大会東京大会が11月22、23両日開かれます。どのような提案ができるのか、一昨年から合同月例会を中心に話し合いを進め、都小新・N研としても全面的に協力してきました。コロナ下でのオンライン開催となりましたが、新指導要領で示された子どもにつけたい力を中心に、新聞を取り入れてこそ発揮できる指導方法をみなさんにお伝えできればと思います。

(文責 東京都小学校新聞教育・NIE研究会 佐野一道)